

回地盤工学会関東支部発表会がこのほど市内で開かれ、研究発表が行われた。特は栃木県内の地盤に関する話題が18発表ある地元関係者との安金協議会で、小学校校長から興味深い意見をいた年、5月の連休前の土日
に植樹デーとしてボランティアで植樹を行ってい
【医療福祉】業へ足利競業開発へ(足利)

この発表会は、若手技術者との情報交換や、一般社員と学生会員との意見交換の場を提供するものである。
地盤工学会議についての報告では、「県内」で分布するロームの物理特性を地域性および力学特性を地域別に見た。各地域ごとの特徴を見出すには至っては至っていなかった。しかし、参加者の意見を求める中間報告書表や、技術報告、事例紹介などのハンドブックによると、この報告では、若手技術者と学生会員との意見交換の場を提供するものである。

る研究以外の発表も多
行われた。
今回は、特に栃木県内
地盤に関するセッショ
などが併設された。県
に分布するロームの工
業的性質など地盤工学関
係をはじめ、パイパスの
効果、とちき食の回
つくりについてのアラ
ンクを行った。

今後は、データの収集
量を多くし、同様の検討
を行うことにより、地域
ごとの特性を詳細に把握
する。また、ロームは引
すことにより著しく強度
低下を起こす材料である
ことが知られている。こ
のため、ロームと木材
料と扱った場合の締め固
め方についてのアラ
ンクを行った。

する。土工を伴うよう
土木工事では、ローム
重大な障害となるケー
がある。同社で実施し
土質試験結果を基に、
蒲須坂から矢板市と畠間町
の約4・3kmについて暫
定供用(2車線)。供用直
後の段階だが、パイパスの
整備効果が検証され
た。

県内に分布するローム
の工学的な性質について
まとめる。

圧密定数は、圧密降伏

道区間の開通直前の交通
供用区間と併行する現

力が500(kN/m)²、圧縮指数がローム0.5~2.0、鹿沼右で2.0以上の範囲分布する。那須野が原圧密定数は、深度方向ほぼ一様であり、圧密程度の減少が図られていく。また、併行する主要地方道大田原氏家線についても1割程度の減少がみられ、バイパスの整備効果が表れている。

また、大型車両についても、8割程度がバイパスとされ、現道に転換しており、表面の庄密降伏応力は、これまで見られたように、沿岸石工立柱が全体に大きく、下位は深度方向に加傾向がある。庄積指数は、深度方向

ほぼ一様で、1・0の範囲に分布する。
地域の協力を得ながら事業を進める。

方工事修志卷之三

本県関係は情報交換と父流以る
セツション

選定	の数	避け
地	における地山の	施工時における地山の
地	解説を適時行い、実際の	解説を適時行い、実際の
地	地山状況に合致した最適	地山状況に合致した最適
地	な支保バターンおよび補	な支保バターンおよび補
地	助工法を採用し、安全性	助工法を採用し、安全性
地	より良い品質の確保を目	より良い品質の確保を目
地	として工事を進めてい	として工事を進めてい
地	く。	く。
地	【日光地区稻荷川山腹	【日光地区稻荷川山腹
地	工における森林回復度の	工における森林回復度の
地	分析(国土交通省日光砂	分析(国土交通省日光砂
地	防事務所)】	防事務所)】
地	稻荷川山腹工では、4	稻荷川山腹工では、4
地	期間分の施工が完成して	期間分の施工が完成して
地	いる。植生の回復は地形	いる。植生の回復は地形
地	・個所による施工方法に	・個所による施工方法に
地	よって異なる。しかし、	よって異なる。しかし、
地	施工直後は、人工的で景	施工直後は、人工的で景
地	観上浮いた印象のある山	観上浮いた印象のある山
地	腹工も、約20年の経過で	腹工も、約20年の経過で
地	周囲の森林と一体化する	周囲の森林と一体化する
地	ほどの植生回復が可能と	ほどの植生回復が可能と
地	なる。	なる。
地	これまで、急勾配や岩	これまで、急勾配や岩
地	の露頭が原因で植生回復	の露頭が原因で植生回復
地	が不可能な場所では、崩	が不可能な場所では、崩
地	壊の拡大抑制のためにモ	壊の拡大抑制のためにモ
地	ルタル吹き付け工を行っ	ルタル吹き付け工を行っ
地	ている。しかし、モルタル	ている。しかし、モルタル
地	吹き付け工は、植生の	吹き付け工は、植生の
地	回復が期待できず、景観	回復が期待できず、景観
地	上浮き出たものとなると	上浮き出たものとなると
地	いう課題があつた。これ	いう課題があつた。これ
地	らを受け、今後は新技術	らを受け、今後は新技術
地	の導入を予定している。	の導入を予定している。
地	これは、パーク系機	これは、パーク系機
質	質基材に泥炭腐食土を混	質基材に泥炭腐食土を混
足尾	足尾地区的民有林荒堀	足尾地区的民有林荒堀
課】	ける治山対策について	ける治山対策について
課】	(県環境森林部森林整備	(県環境森林部森林整備
課】	【日光市足尾地区にお	【日光市足尾地区にお
課】	ける治山対策について	ける治山対策について
課】	(東京ガス)地震防災	(東京ガス)地震防災
課】	対策・都市ガス供給の流	対策・都市ガス供給の流
課】	れ、予防対策(東京ガス)	れ、予防対策(東京ガス)
大きな地震が起きて	構造物の深度・位置など	構造物の深度・位置などを
る。	あるという現場条件か	あるという現場条件か
る。	ら、振動・騒音の少ない	ら、振動・騒音の少ない
る。	地が密集、左岸には墓地	地が密集、左岸には墓地
る。	があるといふと、現場条件か	があるといふと、現場条件か
る。	り、掘削方法は中堀工法	り、掘削方法は中堀工法
る。	とアレボーリング工法	とアレボーリング工法
る。	について検討したが、砂礫	について検討したが、砂礫
る。	層の礫径が10cm程度(十	層の礫径が10cm程度(十
る。	年)であることなどから、ア	年)であることなどから、ア
る。	レボーリング工法を採用した。	レボーリング工法を採用した。
る。	地盤の安定解析の結果、	地盤の安定解析の結果、
る。	施工に当たっては、放	施工に当たっては、放
る。	設期間を確保できるこ	設期間を確保できるこ
る。	と、公共工事から残土を受け入れ、盛土材	と、公共工事から残土を受け入れ、盛土材
る。	として利用することによ	として利用することによ
る。	り工事費も縮減できるこ	り工事費も縮減できるこ
る。	とから、圧密沈下の促進	とから、圧密沈下の促進
る。	と、現地盤の強度増加の	と、現地盤の強度増加の
る。	効果が期待される載荷重	効果が期待される載荷重
る。	工法による、サーキュレー	工法による、サーキュレー
る。	ジ盛土工法、プレロード	ジ盛土工法、プレロード
る。	盛土工法を採用した。	盛土工法を採用した。
る。	【日光市足尾地区にお	【日光市足尾地区にお
る。	ける治山対策について	ける治山対策について
る。	(県環境森林部森林整備	(県環境森林部森林整備
る。	【】	【】

